



# に・じ・い・ろ

Vol.16

—令和6年度(2024年)10月発行—

しょうがいしゃ こよう し えんげっかん

ほうこく

## 障害者雇用支援月間イベントのご報告

レインボーワークでは、毎年9月の障害者雇用支援月間に合わせて、事業主の皆さんのみならず、広く地域の人に障害者雇用を知っていただくためのイベントを開催しています。



### パネル展

“私たちの身近なところで障害のある人が生き生きと働いている姿を地域の皆さんに知ってほしい”という思いを込めてパネル展示を行いました。

来場者からは「素敵な写真ですね。障害ある・なし関係なく、皆がともに生きていくことがわかります」「誰もが働く意欲をもって就業することはとても素晴らしいと思います。」「その人のもつ才能や経験が活かされたら良いなと思います」などの感想をいただきました！



### 講演会



『多様性を活かす職場づくりを目指して～ユニクロ・ジーユーの障がい者雇用のかたち～』をテーマに(株)ファーストリテイリング人事部 労務チーム 障がい者雇用担当のリーダー谷口氏と片桐氏に登壇していただきました。一人ひとりの違いを個性として尊重する様々な取り組みや各店舗の『障害特性に配慮した雇用と職場づくり』についてお話ししていただきました。

来場者からは「障害者雇用について考えたことはありませんでしたが、講演会を聞いて、障害のある人の働き方を考えるきっかけになりました」などの感想をいただきました！

### 模擬面接会

区内福祉事業所などを利用する人に向けた模擬面接会を開催しました。

『日清食品ビジネスサポートプラス(株)』『(株)テクノプロ・スマイル』

『(株)いなげやウイング』『練馬区チャレンジオフィス』『練馬区社会福祉協

議会』に面接官役としてご参加いただき、実際に近い面接を体験することができました。就職活動をするうえで面接は避けては通れません。

今回の模擬面接会が参加された皆さんの一歩踏み出すきっかけとなることを願っています！



# ネリーの「教えて！出張インタビュー」



## ～ハローワーク編～



ハローワーク池袋  
マスコットキャラクター  
コニーちゃん



▼ 今回お話を聞いた人



ハローワーク池袋 専門援助第二部門  
統括職業指導官 前田さん



ハローワーク（公共職業安定所）は、求人の紹介や職業相談、面接の受け方・応募書類作りのアドバイス、職業訓練の案内などを行っているところだよ。今回は、その中でも障害について専門的な知識を持ち、仕事に関する情報の提供や就労に関する相談に応じている『専門援助第二部門』の職員である前田さんにインタビューしてきたよ！

### Q ハローワークで仕事探しの相談をする時、準備しておく良いことはありますか？

まずは、“働きたい”気持ちです。ハローワークでは、働くのはあくまでも本人であるため、本人主体で就職活動を進めていけるようにどう支援するかを考えています。そのため、自分にどれくらい働きたい気持ちがあるか、働くことに対してどう思っているのかを考えてみてほしいです。

また、将来、自分がどうなりたいかを思い描きながら「こんな仕事がしたい」「勤務地はここが良い」など大事にしておきたいポイントをおさえておけると良いです。将来を見据えて就職活動ができると就職後の自身のキャリアアップや能力開発にもつながります。

### Q 働き続けられる仕事の探し方はありますか？

お給料だけを優先して仕事を探される人がいます。お給料は生活をする上で大事ですが、お給料が高いと企業から求められる要求も多くなります。そのため、まずはその仕事が自分にできる仕事なのか、また自分の配慮事項と合っているのかを確認する必要があると思います。

なお、仕事内容や職場の人間関係に不安のある人は、いきなり求人に応募するのではなく、見学や実習から進めていくことをおすすめします。

### Q 働いた経験がない人や少ない人はどうしたらいいでしょうか？

仕事のイメージを持てるように「働いている人をよく観察してください」とアドバイスしています。例えば、スーパーに店員さんがいますよね。その店員さんをただのお店の人として見るのではなく、“働く人”という目線で見たりすると働くイメージを掴めたりします。

さらに、「どんな仕事でも良い」と思う人は、自分に何ができるのか・興味のあることは何か・過去のアルバイト経験などを振り返ると自分がやりたい仕事のヒントを引き出すことができたりします。

### Q 就職後、安定して働き続けている人に共通することは何ですか？

会社の人とよくコミュニケーションを取っている人が多いです。問題や気になることがあれば、自分から早めに発信する。体調が悪いときも、ただ“休みます”と一言だけ伝えるのではなく、少しおかしいなと自分の体調に変化を感じた時点で、会社に報告することが大事です。

支援機関を利用している人は、支援者に相談することも大事であり、本人と企業の間には支援者が入ることで、よりスムーズに話が進むこともあります。

### 就職活動中の人や働いている人へのメッセージ



一人で活動できる人でも専門機関のアドバイスが必要となる場合があります。働いていて困ったことがあり、一人で悩んでいる人はいませんか？

より良い方向へ進めるよう、ぜひハローワークや支援機関にご相談ください。



ネリー&こぶしちゃんの  
**「はたらく障害者のためになるコラム」**  
 ~安定して働き続けるための職業準備性~



レインボーワークでは、安定した就労生活を送るために『職業準備性』という考え方を大切にしています。これは、“就職がゴールではなく、就職した後も働き続けていくこと”を前提として考えているからです。今回は、この職業準備性についてネリーとこぶしちゃんをご紹介します。

職業準備性は、安定して働き続けるために準備できていた方が良く考えられている土台のことよ。下の図（職業準備性ピラミッド）に整理されていて、この6項目を下から積み重ねることが大切なの。



職業準備性ピラミッドの図

ピラミッドの土台となっているのが『健康管理』で、その次に『日常生活管理』なんだ！仕事をしたい気持ちがあっても心身ともに元気じゃなきゃ働けないし、出勤時間に間に合うように起きられないと仕事にも行けないからね。

その通りね。健康と日常生活管理ができたうえで、『コミュニケーションと社会性』が求められて、社会の中で円滑にコミュニケーションを取りやすくする土台となるの。そして、この土台次第で次の『基本的な労働習慣』の獲得のしやすさにつながっていくのよ。

土台が整った後は、実際に仕事をするうえで自分に合った仕事は何かなどを考えるステップに入るんだよね。だから、この職業準備性を一通り確認できると「自分のできること・苦手なこと・サポートがあればできること」などに気づくことができるんだ！

職業準備性ピラミッドの全てが整っていないと就職できないというわけではないわ。ただ、この土台が不安定だと長く働き続けることが難しかったりするの。だから、この職業準備性を整理することをおすすめするわ。もし、整理の仕方が分からないときは、家族や会社の人、支援機関の支援員に相談してみて！

参考：『精神障害者雇用支援ハンドブック（金剛出版）』より

にじいろ掲載の作品を募集します！

レインボーワークの広報誌『にじいろ』では、レインボーワーク登録者の皆さんの交流の場となるよう、広報誌内で掲載するイラスト・写真・俳句・エッセイなどを募集しています。

不定期掲載の予定ですが、応募をご希望の方はレインボーワーク職員にお問い合わせください。

\*今回のにじいろではSさん、Kさんの作品を紹介します。

あきらの秋冬をテーマに制作!



『猫と蜜柑』作：Sさん

右神井にある農園でパシャ



『やったぞー！今年も大収穫だ』撮影：Kさん

\* TOPICS \*

令和6年10月に最低賃金額の改定があり、令和6年度は全国平均50円増加になりました。東京都近郊の最低賃金額は以下の通りです。

東京都…1,163円      埼玉県…1,078円      千葉県…1,076円      神奈川県…1,162円

[参考]：厚生労働省 地域別最低賃金の全国一覧 ▶



練馬区社協会員を募集中!

練馬区社協では、地域福祉を推進する活動にご賛同いただき、社協を支えてくださる練馬区社協会員を募集しています。詳しくは、レインボーワークの職員にお問い合わせください。

※会費は地域福祉活動の推進や成年後見制度の利用促進、災害ボランティアコーディネーターの育成講座などに使われています。



発行 令和6年(2024年) 10月

社会福祉法人練馬区社会福祉協議会 障害者就労支援センター(レインボーワーク)

〒176-0012 東京都練馬区豊玉北5-14-6 新練馬ビル5階

TEL: 03-3948-6501 FAX: 03-3994-1224

ホームページ <https://www.neri-shakyo.com/>



練馬区社協 Facebook



ねりいち ポータルサイト



ねりいちX (旧Twitter)